

群馬県高等学校PTA連合会指導者研究集会に参加

11月26日(水)、メガネのイタギ文化ホール伊勢崎（伊勢崎市民文化会館）にて、群馬県高等学校PTA連合会主催のPTA指導者研究集会が行われ、本校からは本部役員6名と職員2名が参加しました。

会に先立ち、表彰状及び感謝状の贈呈が行われ、本校羽田野会長に1年間（令和6年度）の県本部役員（副会長）を務めた功績に対して「感謝状」が手渡されました。その後、記念講演という事で演題：「息子・娘のトリセツ」で黒川伊保子（くろかわいほこ）氏より約1時間半にわたる御講義をいただきました。

「良いチーム」を家族、社会（職場）で築いていくための会話（場の雰囲気や、特に相手側の心境を思いやりながら）の大切さを様々な事例、前例を通じての講義を聴くことが出来たのは、大変有意義な機会でした。昼食をはさみ、午後は研究協議で4校（市立前橋高校、館林商工高校、高崎商業高校、尾瀬高校）の発表を聞きました。特に、尾瀬高校の「ハートフルホームシステム(ホストホーム)」の取り組みは興味深く、多くの質問も寄せられました。最後に、本校参加者全員でステージ前で写真撮影を行いました。

